



2024年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)

2024年4月26日

上場取引所 東・名

上場会社名 株式会社豊田自動織機
 コード番号 6201 URL <https://www.toyota-shokki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 伊藤 浩一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 玉木 康一 (TEL) 0566-22-2511
 定時株主総会開催予定日 2024年6月11日 配当支払開始予定日 2024年5月27日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月19日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	3,833,205	13.4	200,404	18.0	309,190	17.6	236,854	19.2	228,778	18.6	2,285,895	—
2023年3月期	3,379,891	24.9	169,904	6.8	262,967	6.8	198,716	7.2	192,861	7.0	△26,348	—

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上高 営業利益率
2024年3月期	円 銭 736.86	円 銭 736.86	% 4.6	% 3.3	% 5.2
2023年3月期	円 銭 621.17	円 銭 621.17	% 5.0	% 3.4	% 5.0

(参考) 持分法による投資損益 2024年3月期 3,276百万円 2023年3月期 3,311百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
2024年3月期	百万円 11,078,462	百万円 6,153,359	百万円 6,045,759	% 54.6	円 銭 19,472.48
2023年3月期	百万円 7,821,185	百万円 3,935,401	百万円 3,837,416	% 49.1	円 銭 12,359.66

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2024年3月期	百万円 443,590	百万円 47,903	百万円 △209,491	百万円 496,849
2023年3月期	百万円 194,964	百万円 △427,642	百万円 183,690	百万円 202,731

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 90.00	円 銭 —	円 銭 100.00	円 銭 190.00	百万円 58,991	% 30.6	% 1.5
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 100.00	円 銭 —	円 銭 140.00	円 銭 240.00	百万円 74,514	% 32.6	% 1.5
2025年3月期(予想)	円 銭 —	円 銭 140.00	円 銭 —	円 銭 140.00	円 銭 280.00	百万円 —	% 33.4	% —

3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,900,000	1.7	250,000	24.7	355,000	14.8	260,000	13.6	837.42

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2024年3月期	325,840,640株	2023年3月期	325,840,640株
2024年3月期	15,363,605株	2023年3月期	15,361,522株
2024年3月期	310,478,128株	2023年3月期	310,479,519株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本決算短信に記載されている将来に関する事項は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、経済情勢・為替相場の変動等の不確実性により、変更される可能性があります。
- ・為替レートにつきましては、1USドル145円、1ユーロ155円を前提としております。
- ・業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「今後の見通し」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料は速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結財政状態計算書	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結持分変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期の経済情勢を概観しますと、世界経済は、欧米を中心とした金融引き締め政策によりインフレ率は減速したものの、政策金利の引き上げに伴う景気後退懸念やウクライナや中東での紛争をはじめとする地政学リスク、中国における不動産部門低迷の影響などから、依然として先行き不透明感が継続しています。また、日本経済は、賃上げや企業の高い投資意欲など経済に前向きな動きはみられるものの、回復は緩やかなものとなりました。このような情勢のなかで、当社グループは、品質優先を基本に、お客様の信頼におこたえますとともに、各市場の動きに的確に対応して、販売の拡大に努めてまいりました。

その結果、当連結会計年度の売上高につきましては、前連結会計年度を4,534億円(13%)上回る3兆8,332億円となりました。

利益につきましては、人件費の増加、エンジン国内認証関連費用の増加、研究開発費を含む諸経費の増加などがありましたものの、売上の増加、為替変動による影響、物流費の減少、グループあげての原価改善活動の推進などにより、営業利益は前連結会計年度を305億円(18%)上回る2,004億円、税引前利益は前連結会計年度を462億円(18%)上回る3,091億円、親会社の所有者に帰属する当期利益は前連結会計年度を359億円(19%)上回る2,287億円となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

自動車におきましては、市場は中国、欧州を中心に堅調に推移し、世界全体で拡大しました。こうしたなかで、当セグメントの売上高は前連結会計年度を1,386億円(14%)上回る1兆964億円となりました。営業利益は前連結会計年度を164億円(47%)下回る182億円となりました。

このうち車両につきましては、トヨタ「RAV4」が国内向けは減少したものの、海外向けが増加したことにより、売上高は前連結会計年度を177億円(21%)上回る1,008億円となりました。

エンジンにつきましては、ディーゼルエンジンは減少したものの、ガソリンエンジンが増加したことにより、売上高は前連結会計年度を84億円(3%)上回る3,308億円となりました。

カーエアコン用コンプレッサーにつきましては、主に中国で減少したものの、北米や欧州などで増加したことにより、売上高は前連結会計年度を364億円(8%)上回る4,661億円となりました。

電子機器ほかにつきましては、電池やDC-DCコンバーターなどが増加したことにより、売上高は前連結会計年度を760億円(62%)上回る1,985億円となりました。

産業車両におきましては、市場は北米などで低迷し、世界全体で縮小しました。そのなかで、主力のフォークリフトトラックが主に日本で減少したものの、北米や欧州で増加したことにより、売上高は前連結会計年度を3,034億円(13%)上回る2兆5,872億円となりました。営業利益は前連結会計年度を438億円(36%)上回る1,656億円となりました。

繊維機械におきましては、市場は主力のインドを含むアジアで堅調に推移しました。こうしたなかで、織機や紡機が増加したことにより、売上高は前連結会計年度を90億円(11%)上回る933億円となりました。営業利益は前連結会計年度を2億円(3%)上回る80億円となりました。

また、自動車用および産業車両用エンジンの納入先への補償、国内フォークリフト顧客対応費や仕入先への補償など、フォークリフトおよびエンジンの出荷停止に伴い発生した費用を525億円計上しております。

(2) 当期の財政状態の概況

資産につきましては、主に投資有価証券の評価額が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ3兆2,573億円増加し、11兆784億円となりました。負債につきましては、主に繰延税金負債が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ1兆394億円増加し、4兆9,251億円となりました。資本につきましては、前連結会計年度末に比べ2兆2,179億円増加し、6兆1,533億円となりました。

なお、フォークリフトおよびエンジンの出荷停止に伴い計上した未払費用および引当金の当連結会計年度末の残高は607億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に税引前利益を3,091億円計上したことにより、4,435億円の資金の増加となりました。前連結会計年度の1,949億円の増加に比べ、2,486億円の増加となりました。また、投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入による8,072億円の支出や、有形固定資産の取得による3,489億円の支出があったものの、定期預金の払戻による収入が9,950億円あったことや、投資有価証券の売却による収入が2,415億円あったことで、479億円の資金の増加(前連結会計年度は4,276億円の資金の減少)となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる1,655億円の収入や、社債の発行による1,424億円の収入があったものの、長期借入金の返済による支出が1,670億円あったことや、社債の償還による支出が1,491億円あったことで、2,094億円の資金の減少(前連結会計年度は1,836億円の資金の増加)となりました。

これらの増減に加え、換算差額、期首残高を合わせますと、当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は4,968億円となり、前連結会計年度末に比べ2,941億円(145%)の増加となりました。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、欧米を中心とした金融政策などに伴う景気後退の懸念や、ウクライナや中東での紛争をはじめとする地政学リスクなどから、その先行きは依然として不透明な状況が続いております。

他方、持続可能な社会の実現に向けた要請は多様化し、またデジタル化の進展などテクノロジーの分野における変化が著しいなか、当社の主要な事業である自動車、産業車両の分野においても、電動化、自動運転領域の開発の進展や、IT・デジタル技術の活用による新規参入、業界構造の変化など、企業間の競争は厳しさが増しております。

次期連結業績予想につきましては、連結売上高 3兆9,000億円、営業利益 2,500億円、税引前利益 3,550億円、親会社の所有者に帰属する当期利益 2,600億円といたしました。セグメント別の売上高では、自動車セグメント 1兆1,820億円、産業車両セグメント 2兆5,850億円などであります。

なお、為替レートにつきましては、1 US ドル145円、1 ユーロ155円を前提としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、グループ経営における会計情報分析力の強化や、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上を目的に、国際会計基準(IFRS)を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	202,731	496,849
預入期間が3ヶ月超の定期預金	420,173	243,358
営業債権及びその他の債権	1,398,757	1,638,998
その他の金融資産	5,399	5,564
棚卸資産	524,385	619,082
未収法人所得税	26,262	14,487
その他の流動資産	99,313	111,189
流動資産合計	2,677,024	3,129,531
非流動資産		
有形固定資産	1,237,540	1,448,343
のれん及び無形資産	468,368	537,974
営業債権及びその他の債権	1,459	813
持分法で会計処理されている投資	23,987	30,016
その他の金融資産	3,338,505	5,828,188
退職給付に係る資産	27,887	44,193
繰延税金資産	37,992	51,597
その他の非流動資産	8,421	7,803
非流動資産合計	5,144,161	7,948,931
資産合計	7,821,185	11,078,462

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	807,474	876,925
社債及び借入金	519,749	424,486
その他の金融負債	83,749	93,950
未払法人所得税	29,696	110,079
引当金	41,827	85,890
その他の流動負債	34,615	47,864
流動負債合計	1,517,112	1,639,197
非流動負債		
社債及び借入金	1,179,390	1,281,779
その他の金融負債	104,404	142,323
退職給付に係る負債	81,422	68,767
引当金	11,025	15,059
繰延税金負債	952,960	1,730,231
その他の非流動負債	39,467	47,743
非流動負債合計	2,368,671	3,285,906
負債合計	3,885,784	4,925,103
資本		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	80,462	80,462
資本剰余金	101,245	99,581
利益剰余金	1,652,648	1,990,203
自己株式	△59,345	△59,369
その他の資本の構成要素	2,062,404	3,934,880
親会社の所有者に帰属する持分合計	3,837,416	6,045,759
非支配持分	97,985	107,599
資本合計	3,935,401	6,153,359
負債及び資本合計	7,821,185	11,078,462

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	3,379,891	3,833,205
売上原価	△2,623,707	△2,932,058
売上総利益	756,183	901,147
販売費及び一般管理費	△576,761	△656,749
その他の収益	28,230	24,336
その他の費用	△37,748	△68,330
営業利益	169,904	200,404
金融収益	103,728	126,899
金融費用	△13,976	△21,391
持分法による投資損益	3,311	3,276
税引前利益	262,967	309,190
法人所得税費用	△64,250	△72,335
当期利益	198,716	236,854
当期利益の帰属		
親会社の所有者	192,861	228,778
非支配持分	5,855	8,076
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)	621.17	736.86
希薄化後1株当たり当期利益(円)	621.17	736.86

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期利益	198,716	236,854
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
FVTOCIの金融資産に係る評価差額	△284,805	1,882,239
確定給付制度の再測定	576	18,766
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	1	116
純損益に振替えられることのない項目 合計	△284,227	1,901,122
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	56,074	147,969
キャッシュ・フロー・ヘッジ	2,931	△418
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	156	366
純損益に振替えられる可能性のある項目 合計	59,162	147,917
税引後その他の包括利益合計	△225,065	2,049,040
当期包括利益	△26,348	2,285,895
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△34,061	2,272,126
非支配持分	7,713	13,768

(3) 連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					FVTOCIの金融 資産に係る 評価差額	確定給付制度 の再測定
2022年4月1日残高	80,462	102,388	1,514,657	△59,339	2,245,347	—
当期利益	—	—	192,861	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△284,915	685
当期包括利益	—	—	192,861	—	△284,915	685
自己株式の取得	—	—	—	△5	—	—
自己株式の処分	—	0	—	0	—	—
剰余金の配当	—	—	△55,886	—	—	—
子会社に対する 所有者持分の変動	—	58	—	—	—	—
連結範囲の変更による 非支配持分の変動	—	—	—	—	—	—
利益剰余金への振替	—	—	1,015	—	△330	△685
その他の増減	—	△1,201	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	△1,143	△54,870	△5	△330	△685
2023年3月31日残高	80,462	101,245	1,652,648	△59,345	1,960,101	—
当期利益	—	—	228,778	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	1,882,077	18,282
当期包括利益	—	—	228,778	—	1,882,077	18,282
自己株式の取得	—	—	—	△24	—	—
自己株式の処分	—	0	—	0	—	—
剰余金の配当	—	—	△62,095	—	—	—
子会社に対する 所有者持分の変動	—	△0	—	—	—	—
連結範囲の変更による 非支配持分の変動	—	—	—	—	—	—
利益剰余金への振替	—	—	170,872	—	△152,590	△18,282
その他の増減	—	△1,663	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	△1,663	108,776	△24	△152,590	△18,282
2024年3月31日残高	80,462	99,581	1,990,203	△59,369	3,689,589	—

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			合計	非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素					
	在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ	合計			
2022年4月1日残高	41,657	3,338	2,290,343	3,928,513	93,454	4,021,967
当期利益	—	—	—	192,861	5,855	198,716
その他の包括利益	54,374	2,931	△226,922	△226,922	1,857	△225,065
当期包括利益	54,374	2,931	△226,922	△34,061	7,713	△26,348
自己株式の取得	—	—	—	△5	—	△5
自己株式の処分	—	—	—	0	—	0
剰余金の配当	—	—	—	△55,886	△2,674	△58,560
子会社に対する所有者持分の変動	—	—	—	58	△508	△449
連結範囲の変更による非支配持分の変動	—	—	—	—	—	—
利益剰余金への振替	—	—	△1,015	—	—	—
その他の増減	—	—	—	△1,201	—	△1,201
所有者との取引額合計	—	—	△1,015	△57,035	△3,182	△60,217
2023年3月31日残高	96,032	6,269	2,062,404	3,837,416	97,985	3,935,401
当期利益	—	—	—	228,778	8,076	236,854
その他の包括利益	143,406	△418	2,043,348	2,043,348	5,692	2,049,040
当期包括利益	143,406	△418	2,043,348	2,272,126	13,768	2,285,895
自己株式の取得	—	—	—	△24	—	△24
自己株式の処分	—	—	—	0	—	0
剰余金の配当	—	—	—	△62,095	△3,167	△65,262
子会社に対する所有者持分の変動	—	—	—	△0	△986	△986
連結範囲の変更による非支配持分の変動	—	—	—	—	—	—
利益剰余金への振替	—	—	△170,872	—	—	—
その他の増減	—	—	—	△1,663	—	△1,663
所有者との取引額合計	—	—	△170,872	△63,783	△4,154	△67,937
2024年3月31日残高	239,439	5,851	3,934,880	6,045,759	107,599	6,153,359

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	262,967	309,190
減価償却費及び償却費	257,762	284,939
減損損失	2,634	5,977
受取利息及び受取配当金	△95,424	△121,757
支払利息	10,111	16,988
持分法による投資損益(△は益)	△3,311	△3,276
棚卸資産の増減額(△は増加)	△70,207	△28,391
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△225,489	△82,985
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	29,619	7,692
その他	7,241	30,083
小計	175,904	418,459
利息及び配当金の受取額	95,920	122,212
利息の支払額	△9,919	△18,107
法人所得税の支払額	△66,940	△78,974
営業活動によるキャッシュ・フロー	194,964	443,590
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△289,974	△348,926
有形固定資産の売却による収入	19,660	28,021
投資有価証券の取得による支出	△1,624	△9,170
投資有価証券の売却による収入	541	241,530
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△36,486	△7,924
定期預金の預入による支出	△919,474	△807,285
定期預金の払戻による収入	831,815	995,054
事業譲受による支出	△2,104	△6,290
その他	△29,995	△37,105
投資活動によるキャッシュ・フロー	△427,642	47,903
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金(3ヶ月以内)の純増減額(△は減少)	59,426	△77,738
短期借入れ(3ヶ月超)による収入	82,054	64,482
短期借入金(3ヶ月超)の返済による支出	△158,332	△33,130
コマーシャル・ペーパーの純増減額(△は減少)	112,121	△62,884
長期借入れによる収入	354,876	165,533
長期借入金の返済による支出	△130,782	△167,058
社債の発行による収入	103,314	142,470
社債の償還による支出	△165,036	△149,183
リース負債の返済による支出	△40,910	△44,852
自己株式の取得による支出	△5	△24
配当金の支払額	△55,886	△62,095
非支配持分への配当金の支払額	△2,674	△3,167
その他	25,524	18,156
財務活動によるキャッシュ・フロー	183,690	△209,491
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,632	12,114
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△44,353	294,118
現金及び現金同等物の期首残高	247,085	202,731
現金及び現金同等物の期末残高	202,731	496,849

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	自動車	産業車両	繊維機械	その他	合計	調整額	連結	
売上高								
外部顧客への売上高	957,803	2,283,833	84,309	53,943	3,379,891	—	3,379,891	
セグメント間の内部売上高または振替高	35,132	1,088	279	32,224	68,724	△68,724	—	
計	992,936	2,284,922	84,589	86,167	3,448,616	△68,724	3,379,891	
セグメント利益	34,636	121,856	7,807	5,418	169,718	185	169,904	
セグメント資産	837,701	2,904,760	78,540	298,531	4,119,533	3,701,652	7,821,185	
金融収益								103,728
金融費用								△13,976
持分法による投資損益								3,311
税引前利益								262,967

(注) 1 各報告セグメントの区分に属する製品およびサービスの種類

自動車 …………… 車両、エンジン、鋳造品、カーエアコン用コンプレッサー、電子機器、電池

産業車両 …………… フォークリフト、ウェアハウス用機器、自動倉庫、高所作業車、

物流ソリューション、販売金融

繊維機械 …………… 織機、紡機、糸品質測定機器、綿花格付機器

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その主要なサービスは、陸上運送サービスであります。

3 セグメント利益の調整額185百万円は、主にセグメント間取引消去であります。

セグメント資産の調整額には、全社資産が含まれております。

その主なものは、提出会社の現金および預金、有価証券および投資有価証券であります。

4 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	自動車	産業車両	繊維機械	その他	合計	調整額	連結	
売上高								
外部顧客への売上高	1,096,416	2,587,211	93,361	56,216	3,833,205	—	3,833,205	
セグメント間の内部売上高または振替高	23,068	2,414	218	33,498	59,199	△59,199	—	
計	1,119,485	2,589,626	93,579	89,715	3,892,405	△59,199	3,833,205	
セグメント利益	18,230	165,616	8,066	8,813	200,726	△321	200,404	
セグメント資産	895,226	3,551,751	112,291	301,318	4,860,588	6,217,873	11,078,462	
金融収益								126,899
金融費用								△21,391
持分法による投資損益								3,276
税引前利益								309,190

- (注) 1 各報告セグメントの区分に属する製品およびサービスの種類
自動車 …………… 車両、エンジン、鋳造品、カーエアコン用コンプレッサー、電子機器、電池
産業車両 …………… フォークリフト、ウェアハウス用機器、自動倉庫、高所作業車、
物流ソリューション、販売金融
繊維機械 …………… 織機、紡機、糸品質測定機器、綿花格付機器
- 2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その主要なサービスは、陸上運送サービスであります。
- 3 セグメント利益の調整額△321百万円は、主にセグメント間取引消去であります。
セグメント資産の調整額には、全社資産が含まれております。
その主なものは、提出会社の現金および預金、有価証券および投資有価証券であります。
- 4 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

(1) 基本的1株当たり当期利益の算定上の基礎

① 親会社の普通株主に帰属する当期利益

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社の普通株主に帰属する当期利益	192,861	228,778

② 普通株式の加重平均発行済株式数

(単位：千株)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
普通株式の加重平均発行済株式数	310,479	310,478

(2) 希薄化後1株当たり当期利益の算定上の基礎

希薄化後1株当たり当期利益については、潜在株式が存在しないため、同額としております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。